

スキー協会

昭和 28 年(1953 年)創立

【スノースポーツの普及をめざして】

茅ヶ崎スキー協会は、昭和 28 年に発足し、茅ヶ崎市体育協会に加盟し、本年（平成 20 年（2008 年））で 56 年に成ります。

雪の降らない茅ヶ崎では、昔はスキーに行くまでの道のりが大変だったこともあり、一般市民へスキーの普及、指導が大変困難な時でした。また、スキーを講習する指導員も、神奈川県においても数人しかいない時期でした。そのような中でも、当協会役員の協力により、楽しいスキーの普及に心がけ、活動してまいりました。

また昔は、スキー板が長い、あるいは、ビンディングも簡単にはずれなかったことなどから怪我也多かったのですが、最近のスキー板は短くなり改良され、以前よりもずっと安全になりました。

現在は、全日本スキー連盟の指導員制度が発足され、公認検定員資格が普及しました。茅ヶ崎スキー協会の中でも全日本スキー連盟公認指導員が増え、スノースポーツの発展に協力しております。

茅ヶ崎市民スキースクール、茅ヶ崎市総合体育大会スキー競技会の開催や、神奈川県総合体育大会スキー競技会への出場など、茅ヶ崎市教育委員会や茅ヶ崎市体育協会のご支援、ご協力をいただきながら運営しております。

スキーを普及するために最も必要なことは技術指導です。

かつて、スキー界も世界の選手や有名な指導者が来日して講習が行われると、これを基に全日本スキー連盟の教本が変わり、その都度指導員資格を取得するのに苦勞した時期がありました。

全日本スキー連盟の公認指導員資格は非常に高度なものであり資格を取るのも大変でした。しかし現在は協会員の努力により 20 数名が合格しております。これからも茅ヶ崎市民の皆さんにスノースポーツの楽しさを知ってもらい、団体の連携を保ちスキー指導に協力する所存であります。

神奈川県スキー連盟も、神奈川県教育委員会の指導を受け、13 年前に財団法人

にすることができました。これに伴い、今まで以上に各協会に対してもきめ細かい指導があり役員も県内全体から選出されて、運営されています。

しかし、最近は地球温暖化等による雪不足やその他様々な難しい問題が山積まれています。このような時こそ、スノースポーツを盛上げて頑張ってもらいます。私は、現在神奈川県スキー指導員会と云う団体の会長としてスキーの発展に協力を致しております。

これからも良いシュプールをえがき続けてまいります。

【歴代会長】

昭和 28 年 初代 石田 久夫
平成 12 年～ 榎本 勝雄



(平成 20 年(2008 年)3 月 1 日 神奈川県総合体育大会スキーの部 距離会場スノーハープにて)